

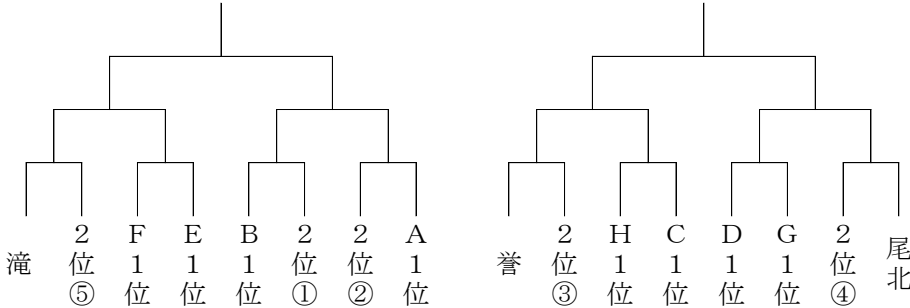
平成30年度 尾張選手権サッカー大会実施要項

- 主 催 愛知県教育委員会、愛知県高等学校体育連盟
- 主 管 愛知県高等学校体育連盟尾張支部サッカー部会
- 期 日 平成30年7月14日、15日、16日、〔 日予備日〕
7月21日、22日、23日、〔24日予備日〕
- 会 場 木曽川 高等学校、佐織工業 高等学校、 津島 高等学校、 小牧 高等学校
岩倉総合 高等学校、 誠信 高等学校、 清林館 高等学校、 一宮工業 高等学校
丹羽 高等学校、 海翔 高等学校、 小牧工業 高等学校、 一宮南 高等学校
稲沢東 高等学校、 一宮北 高等学校、 犬山 高等学校、 杏和 高等学校
新川 高等学校、 西春 高等学校 等

<ブ ロ ッ ク> 7/14(土)、15(日)、16(月) 予備日: ()

A	愛知黎明	津島東	誠信	稲沢東
B	一宮南	新川	小牧工業	江南
C	一宮北	小牧南	木曽川	清林館
D	一宮西	一宮興道	岩倉総合	海翔
E	大成	一宮工業	五条	丹羽
F	犬山	犬山南	佐織工業	杏和
G	一宮	美和	津島	尾西
H	西春	小牧	佐屋	愛知啓成

<決勝トーナメント>



<競 技 役 員>

- 委員長 天野 真稔
- 審判長 清水 修平
- 委員 片山 照章、渡邊 晃男、志鶴丈佳光、中田 哲
- 審判員 関係高等学校サッカー部顧問
- 補助役員 各会場校サッカー部員

<競 技 規 定>

- 試合時間は70分(インターバル10分)とする。時間内に決しない場合は、決勝トーナメントのみPK方式を実施して次回戦進出チームを決定する。
 - 各ブロックでリーグ戦を行い、リーグ順位は勝ち点制(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)とし、同点の場合は、得失点差・得点の多いチーム・当該チームの勝敗・抽選の順で決定する。総体上位3チーム、各ブロック1位、および2位の上位5チームが決勝トーナメントに出場できる。
 - 選手登録は当日20名までとし、選手交代は9名までとする。
 - 競技規則は、本年度日本サッカー協会規則に準ずる。
 - 付き添い責任者のいないチームは失格とする。(開始40分前までに、メンバー表及び選手証を本部に提出すること。)
 - 退場を命じられた選手は以後の1試合に出場できない。但し規律委員会を開くこともある。警告は累積2回で次の1試合のみ出場できない。
 - 各校新しい公認球を持参すること。
 - 副審について <ブロックのリーグ戦>
第1試合=第2試合の左側のチーム
第2試合=第1試合の会場校でないチーム
第3試合=第2試合の右側のチーム
<決勝トーナメント>
第1試合=第2試合の上側のチーム
第2試合=第1試合の会場校でないチームもしくは勝者のチーム
(第3試合=第2試合の下側のチーム)
を原則として、2名選出してください。(有資格者の生徒でも可)
- 副審の生徒は試合開始15分前までに本部に集合すること。
- 1試合でも棄権(試合不成立も含む)をしたチームはそのブロックの最下位とする。その場合、リーグ戦が全て終了した段階で該当ブロックの他のチーム全てに勝ち点3を加算する。不成立試合の得点は、不戦勝となったチームの他の試合の、得失点差の平均を得点とする。尚、得失点差の平均が3点を上回らない場合は、3点を得点とする。
 - 試合開始70分前に主審立ち会いのもと、本部にてユニフォームチェック(正副)を実施する。
 - 落雷等による中断について
 - 待機の目安は1時間
 - 予選リーグ : 前半終了後、1時間以上の中断 ⇒ 試合成立とする。
 - 決勝トーナメント : 前後半にかかわらず1時間以上の中断 ⇒ 再試合とする。
- ※ ユニフォームの背番号は、1~30番とし、必ず2セットを用意すること。
 ※ 更衣場所は会場校の指示に従い、それ以外の場所には絶対に立ち入らないこと。後片付けは各チームが責任を持って行うこと。
 ※ 各会場責任者は、試合終了後、試合結果及び退場・警告の報告を審判長に速やかに報告してください。